

令和6年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	議席 番号	氏名	議員	1 / 2
発言項目		要 旨		答弁者
1	市内小中学校をはじめとした教育をテーマにした子育て環境整備について	<p>国は2023年にこども家庭庁を発足した。スローガンは「こどもまんなか」で、一人一人の意見を聴いて、その声をまんなか置き、アクションをし、最もよいことは何かを考えて政策に反映する。困っていることに向き合い、いざというときに守るための仕組みをつくり、こども・若者がぶつかる様々な課題を解決し、大人中心となつてつやってきた社会を「こどもまんなか」社会へとつくり変えていく司令塔としている。以下、こどもに関わることについて伺う。</p> <p>(1) 「子ども安全の日」について。</p> <p>① 市内小中学校、幼稚園、保育所及びこども園ではどのような取組をしているのか伺う。</p> <p>② 地域や市民の取組はいかがか伺う。</p> <p>③ 学校などで、「子ども安全の日」だけでなく、日頃防犯対策として取り組んでいることはあるのか伺う。</p> <p>④ 「子ども安全の日」を周知徹底させるため、毎月20日を「子ども見守り放送」として同報無線を活用できないのか。また、のぼり旗の活用はどうか伺う。</p> <p>(2) 学校給食について。</p> <p>① 1食当たり、小学校は267円、中学校では322円となっているが、パン、米、麺、牛乳、おのおの金額はいくらか伺う。</p> <p>② アレルギーや好き嫌いなどで完食できない児童生徒が増えていると聞くが、全体の何パーセントくらいなのか。また、アレルギーの種類にはどんなものがあり、どのように対応しているのか伺う。</p> <p>③ 食べ残しについて、ゴミ減量化、CO2削減などSDGSとの関連をどのように考えるのか伺う。</p> <p>④ 学校給食を教育活動に取り入れているというが、その内容と効果はいかがか伺う。</p> <p>⑤ 児童生徒の作成メニューが給食の献立に取り入れられているというが、その狙いと効果は何か伺う。</p> <p>(3) 手話について。</p> <p>① 令和4年4月号より広報ふじのみやに手話のページができたが、その理由やきっかけは何か伺う。</p> <p>② 現在手話教育を取り入れている学校はあるのか伺う。また、市内に手話を必要としている人は何人くらいいるのか伺う。</p> <p>③ 人工内耳という新しい技術を使うとこどもでも健常者と同じように聞くことが可能になるというが、そういった児童生徒への対応はいかがか伺う。</p> <p>④ 小学生の頃から手話技能を身につけるようにすれば、社会全体が優しく、自然にインクルーシブ社会になると思うがいかがか伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長

発言 順序	15	議席 番号	10	氏名	臼井 由紀子 議員	2 / 2
発言項目		要 旨			答弁者	
		(4) 富士宮まつり、秋宮の日の休日について。 ① 市内で休日になっている学校はどこか伺う。 ② 祭り参加者の教職員の休業日の取扱いはいかがか伺う。 ③ 市内全域の小中学校及び企業を休業日にすることはいかがか伺う。 (5) 中学校部活動の在り方について。 ① 文部科学省は地域移行の方向性を示すが、今後の予定や具体的な方法を伺う。 ② 地域移行へのメリット及びデメリットをどのように考えているのか伺う。 ③ 部活動と既存の少年団やクラブチームとは目指す方向性に違いを感じるが、義務教育の場である学校を目指す生徒像との擦り合わせは行うのか、または全く別のものとして考えるのか、考えを伺う。				